

石巻好文館高等学校

校訓 自発能動 一事貫行 醇朴成徳



1 基本データ

創立：明治44年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：576名
所在地：〒986-0851
石巻市貞山3丁目4番1号
TEL：0225-22-9161
FAX：0225-22-9163

ホームページアドレス：
<https://koubunkan.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
koubunkan@od.myswan.ed.jp
主な交通機関
JR仙石線「陸前山下駅」下車徒歩10分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

好文好武で 明日を拓き 夢実現へ

数学と英語の少人数制授業や、「進学重視型単位制」ならではの選択授業により、一人ひとりを大切に、きめ細やかな指導をします。君たちの明日を切り拓くお手伝いをします。一生に一度の高校生活だから、勉強に部活に頑張る君たちを応援します。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

明治44年(1911年)に石巻町立石巻実科高等女学校として設立され、今年で創立110年を迎える県内有数の伝統校です。昭和23年に宮城県石巻女子高等学校となり、同年7月に定時制課程も設置されました。平成18年度入学生より男子生徒も募集し、男女共学の宮城県石巻好文館高等学校と校名を変更しました。現在は全体の約30%が男子生徒になっています。

生徒の大部分が大学進学をめざす進学校ですが、運動部や文化部のクラブ活動も活発で、インターハイをはじめとする全国大会にも出場し、上位入賞を果たしています。生徒会や委員会活動も活発で、生徒が自主的に取り組み、各行事を盛り上げています。体育祭、文化祭などでは、クラスが一丸となって取り組むなど、生徒は明るく活発な学校生活を送っています。

防音・暖房設備の整った講堂兼体育館や二層構造の第二体育館があります。生徒会館には図書室や大広間があり、LHRや集会などに利用されています。

また令和元年10月から校舎新築工事が始まりました。完成は令和3年7月の予定です。現在は仮校舎にて授業を行っております(体育館等はそのままです)。

(2) 教育方針

校訓「自発能動、一事貫行、醇朴成徳」
「自発能動」：道理をわきまえ、進んでものごとに取り組み、他に働きかけて、自分と他人及び社会の発展に尽くす。

「一事貫行」：目標を立て、自分の生活を計画的に習慣的に確立し、その目標達成のために一生懸命に努力する。

「醇朴成徳」：率直に他の人の指導助言に耳に傾け、知性と教養を高め、他から信頼され

る人間に成長する。

校是「甲斐ある人と言はれなむ」

「甲斐ある人」とは、真心をもって世のため人のために尽くす人である。

この校訓のもと、学習指導と生活指導を通じて学習と部活動を高いレベルで両立させ、校是の体現を目指します。また広い視野と豊かな知性を養い、信頼と友愛で結ばれた人間関係を育む中で、健康で気品高い校風を培い新しい伝統を築きます。

(3) 教育課程の特色

本校の特色は、石巻地区唯一の「進学重視型単位制」高等学校であることです。

3年次には、単位制独特の選択科目が多くあり、多様な選択科目の中から、自分の進路希望に沿った科目を選択して、学習していくことになります。自分自身の進路希望達成に必要な科目を、少人数で学習する機会も多くなり、わかりやすい授業が展開されます。さらに、英語と数学については、1年次から習熟度別による授業が展開され、個に応じたきめ細かな指導が行われます。

平成26年度から、45分授業を実施しています。これは、授業の単位数を増加して、基礎科目としての英語・数学の充実、地理歴史・公民・理科の科目の大学入試に向けた効果的な学習への対応のためです。

また県総体後から、3年次では「実践科目」という、選択制の授業が開始されます。さらに、長期休業中の課外授業、小論文対策など個々の進路に応じて様々な取り組みがあり、進路達成に向けて取り組んでいます。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

本校の生徒は「好文好武」を合い言葉として、勉学と部活動、さらには行事など様々な活動に積極的に取り組んでいます。本校の文化祭(好文祭)は、1年の中でも大いに盛り上がる行事の一つです。文化部を中心に、日々の活動の成果を発表し、趣向を凝らした模擬店や展示もあります。また、全年次が一体となる体育祭は、球技大会と運動会で行われます。どちらの行事も各委員会の生徒達が主体的に活動し、企画・実行しています。また、その他学校生活の様々な場面で、生徒会役員中心に一人ひとりが好文館の生徒として役割を果たしています。

部活動も活発で、現在は運動部10部、文化部8部、同好会6団体があり、生徒一人ひとりが目標を持ち、自分の興味や関心のあることを探究しています。令和元年度の主な成績は、陸上部が県総体代替大会で、走幅跳及び七種競技で優勝、書道部及び美術部が全国総文祭に出展、空手道部及び弓道部で東北

大会出場を果たしました。そのほかにも、卓球部が、ソフトテニス部が女子団体及び女子個人で県新人ベスト16、男子バレーボール部が県選手権大会ベスト16、卓球部が全日本ジュニア宮城県予選会ベスト16に輝くなど、多くの部活動で県大会出場や地区大会上位入賞を果たしました。

また、定期演奏会の開催で日頃の活動成果を発表している部や、各種コンクールや展覧会に出展して入賞、入選をしている部、地域の催しなどで演技を披露している部もあり、多種多様な活動が展開されます。

このように本校生徒は行事にも部活動にも真摯に取り組み、高校生活を実りあるものにしていきます。

(6) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R2	R1	H30
国公立大学	15	11	9
国公立短大	0	0	1
私立大学	109	100	105
私立短大	10	18	9
専各学校	44	49	52
就職	9	10	12
その他	8	10	8
卒業生計	195	198	196

主な進路先(令和3年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

宮城教育大、弘前大、岩手大、山形大(2)、福島大、茨城大、宇都宮大(2)、宮城大(2)、会津大、都留文科大(2)、島根県立大

<私立大学>

東北学院大(24)、東北福祉大(20) 宮城学院女子大(15)、尚綱学院大、石巻専修大(3)、東北医科薬科大、仙台大(4)、東北文化学園大(5)、国際医療福祉大(2)、神田外語大(3)、大東文化大(2)、東洋大学(2)など

<私立短期大学>

聖和学園短大(5)、仙台青葉学院短大(4)

<専修各種学校>

石巻赤十字高等看護専門学校(6)、仙台医療センター附属看護産産学校(2)、昭和大学医学部附属看護専門学校、仙台徳洲会看護専門学校(2)、医療創生大学仙台看護専門学校(4)、仙台総合ビジネス公務員専門学校(3)、宮城調理製菓専門学校(2)など

<就職>

防衛省、宮城県職員、宮城県警、石巻市職員、自衛隊、アルプスアルパインなど

3 入試情報

本校の求める生徒像及び選抜方法については「求める生徒像・選抜方法一覧」をご覧ください。

(1) 第一次募集について

イ 学科別の募集定員及び各選抜における選抜人数等

学科	募集定員	選抜人数等			
		共通選抜		特色選抜	
		割合	人数	割合	人数
普通科	200	80%	160	20%	40

ロ 選抜順序

〈普通科〉 共通選抜 → 特色選抜

ハ 第2志望とすることができる学科・コース

〈普通科〉 なし

ニ 共通選抜及び特色選抜について

共通選抜

学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。

相関図での学力検査点と調査書点の比重

〈普通科〉 学力検査点：調査書点 = 7：3

特色選抜

学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
普通科	390点 ※国語・数学・社会・英語・理科の評定を2倍、音楽・美術・保健・技家の評定を4倍	375点 ※国語・数学・社会・英語・理科の点数を0.75倍	なし	765点

(注) 倍率1倍については、記載を省略しています。

(2) 第二次募集について

次の検査の点数を基に、総合的に審査し、選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
普通科	225点 ※社会・理科・音楽・美術・保健・技家の評定を2倍	300点 ※国語・数学・英語 各100点満点	なし	525点

(注) 倍率1倍については、記載を省略しています。

(3) 過去の入試実施状況について (参考)

過去3年間の学科コース別の出願者数・合格者数(第二次募集は除く)

学科	年度	R3	R2	R1	
				前期	後期
普通科	出願者数	203	185	121	150
	合格者数	200	181	61	140

(4) 令和3年度転編入学試験について

日程	対象学年	試験科目等
令和3年7月～12月 随時	全学年	国・数・英・面接
令和4年3月17日	新2・3年	国・数・英・面接

※編入学は3月のみ

※海外からの編入学は随時

4 写真で見る学校生活

